

アジアのモスLEMの人々には キリストの愛を！

主がJTJ 宣教神学校にお与えになっているビジョンは日本国の救いのみならず、アジア全体に及ぶ主のリバイバルの道を切り拓く使命と考えます。重田学長をはじめとするJTJの昨今のアジアに対するビジョンは、その証とも言えます。

アジアとキリスト教との関係は、イエス様の時代の初期にまで遡ります。使徒の働き2:9に、「ペンテコステの日に、パルティア、メディア、エラムからの参加者の言語で弟子たちが語り始めた」とあります。これらの地名は当時アジアを治めていたペルシア（現イラン）を指しており、最初にキリスト教に改宗した人々の中には、ペルシア人（即ちアジア人）が含まれていたということでもあります。また、伝承にありますように、使徒トマスによるキリスト教の宣教は、主にペルシア高原（中央アジア、西アジア、インドを含む南アジア）とメソポタミアに行われていたと言われていました。さらに、興味深いこと、最初に中国を訪れたキリスト教宣教団体は、ヨーロッパからではなく、ペルシアからであり、その団長は紀元635年に西安の太宗皇帝を訪れたアロベンと名乗るペルシア人男性でありました。

しかしながらこれらの「良いスタート」にも拘らず、同じ頃アラビア（現サウジアラビア）を統一イスラム教国家にしようとしたムハンマドによって始まった軍事運動が、彼の死後も続きました。その結果、ペルシアをはじめとするアジア諸国が侵略、貿易、また「宗教輸出」によって「イスラム教国家」に変身し、現在世界モスLEM人口（19億）の内の68%以上がアジア人です。また、今日イスラム教シーア派は「福音主義キリスト教」を最大の敵とみなし、コーランのスーラ9:29にありますように、戦い（処分）の命令が出されています。Open Doorsの2024年のデータによりますと、アジアのクリスチャンの10人の内4人が迫害を受けています。また、クリスチャンを迫害しているトップ10カ国の内の9カ国がイスラム教の国であります。

とはいえ、エレミヤ書49:38-39は主の御告げとして、ペルシアに御自分の王座を置き、終わりの日になると、ペルシア（即ちアジア）の繁栄を元どおりにする

イラン・アライブ・ミニストリーズ日本代表 牧師
ジェイムズ・M（JTJ卒業生）

ことが約束されています。従って、アジアの繁栄を元どおりにする主の道を切り拓く使命と責任が私たちに与えられています。

本部が米国テキサス州にあるイラン・アライブ・ミニストリーズ (IAM) 宣教団体 (iranalive.org) は2000年に宣教活動を開始して以来アジアのペルシア語の国々、特にイラン、アフガニスタン、タジキスタンなどのイスラム諸国のリバイバルを祈り、24時間衛星放送及びソーシャル・メディアを通して福音を伝えています。その結果、毎年12000人～15000人の魂の救いに貢献しています。イスラム教徒に適したIAMの宣教モデルがやがて東南アジアなどのイスラム諸国の救いに応用するIAMのビジョンが、重田学長の「アジア」に対するビジョンとも補完的／調和的な関係にあると考えます。そのシナジー効果をアジアのリバイバルに役立てるために、まずはJTJ-IAM双方の神学教育カリキュラムにとって、補完的な講義を提供することによって、教育環境の拡大と充実、「関係」作り、そして活動の相互理解が生まれると考えます。

アジアのリバイバルのために、JTJ-IAMの共同活動が推進され、必要な手段・モデル・ノウハウ・リソース等が主によって整えられることを願って祈ります。



トピックス Topics

● **学生募集にご協力をお願い致します**
「2025年度学校案内書」を同封しました。教会の方や、ご友人で神学校の学びに興味がある方にぜひお渡しください。

● **JTJ 広告 (クリスチャン新聞) の協賛者を募っています**
クリスチャン新聞に掲載する、JTJ 全面広告の協賛者を募集しています。詳しくは同封チラシ「JTJ 宣教神学校広告の応募依頼について」をご覧ください。

スクーリング Schooling

■ 9/21 (土) 10:00 ~ 12:00
＜愛知＞ 江南キリスト教会
「イノベーション (革新/刷新) ~自分・家庭・共同体～」
講師：兼松 一二

■ 10/12 (土) 16:00 ~ 17:40
＜神戸＞ 神戸YMCA (神戸市中央区加納町2-7-11)
「信仰とビジョン～イエス様と共に歩む～」
講師：進藤 龍也

■ 10/14 (月・休) 13:30 ~ 15:10
＜大坂＞ 南大阪聖書教会 (大阪府泉大津市東雲町9-39)
「信仰とビジョン～イエス様と共に歩む～」
講師：進藤 龍也

*参加費：各スクーリング1,000円 (当日)。
*参加申込は、学校ホームページからかお電話で。

お問合せ・各申込先

JTJ 宣教神学校
TEL.03-3842-3412
E-mail:jtj@jesustojapan.com

ハウスターチ便り 第50号

「使徒信条」我らの信仰告白

牧師志願科2000年卒業 小平 涉
茅ヶ崎、横浜ハウスターチメンバー

「□でイエスは主であると公に言い表し、心で神がイエスを死者の中から復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。」
(ローマの信徒への手紙 10:9)

21世紀の科学万能といわれる時代ですが、2000年前からキリスト者に受け入れられ告白されている、「使徒信条」。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。……イエスはおとめマリヤより生まれた。ポンテオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架にかけられた。イエスは死にて墓に葬られ、三日目に蘇られた。……永遠の生命を信ず。アーメン

これはおとぎ話ではなく、歴史上の事実です。私たちハウスターチではこの「使徒信条」を礼拝において、告白します。



★JTJ 宣教神学校ホームページ
https://jesustojapan.com
スクーリング、公開講座等のお申し込みがこちらからできます。学生・卒業生用ページを設けています。



★LINE 公式アカウント
公開講座、Zoom セミナーなどの案内をお伝えしていきます。どなたでも登録できます。



★LINE 公式アカウント (学生専用)
講義日程の変更やスクーリングなどの案内をお伝えしていきます。



★JTJ YouTube チャンネル



★Instagram



★学校公認 TikTok
「聖書・キリスト教のここが聞きたい!」



★JTJ YouTube の姉妹チャンネル
「ひとつぶのむぎ」



JTJ 宣教神学校が果たすべき使命

学長 重田 稔仁

JTJ 宣教神学校は1990年4月、主イエスさまが岸義紘先生に示されたビジョンによって設立されました。これまで2000名余の卒業・修了生を日本各地に送り出して、現在も100名を超える学生が在籍しています。

JTJ 宣教神学校のビジョン

1. 実践的な神学校であること。
2. 福音の自由と喜びを奪う律法主義的皮袋に代えて、新しい皮袋を創造する指導者を養成するために、キリストの福音を総合的に理解できる神学校であること。
3. 自発的に申し出で下さる献金は、喜んで頂いても、経済的に自立する神学校であること。

JTJ 宣教神学校の特徴

- ビデオによる通信制のある神学校。
- だれでも、いつでも、どこでも学べる神学校。
- 召命がなくても、勉強したい人は誰でも学べる神学校。

JTJ 宣教神学校の使命

1. 私たちは、2023年に新たに開校した姉妹校、クリスチャンライフ学院と共に「神学なき宣教は迷走、宣教なき神学は空虚」という旗印の下、三位一体の神様との関係に生きるクリスチャンの支援と教育に専心します。
2. 私たちは、福音宣教の使命を担う主にある日本の諸教会の兄弟姉妹と共に神様の御国の発展のために全身全霊、尽力します。
3. 私たちは、日本のキリスト教会が神様の愛によって一致し、共にキリストの身体なる教会を建て上げるため全ての教団、教派の教会にお仕えます。

JTJ 宣教神学校 講師・スタッフ一同、キリストの福音宣教に心燃やされる皆さまの入学を、心からお待ちしています。

